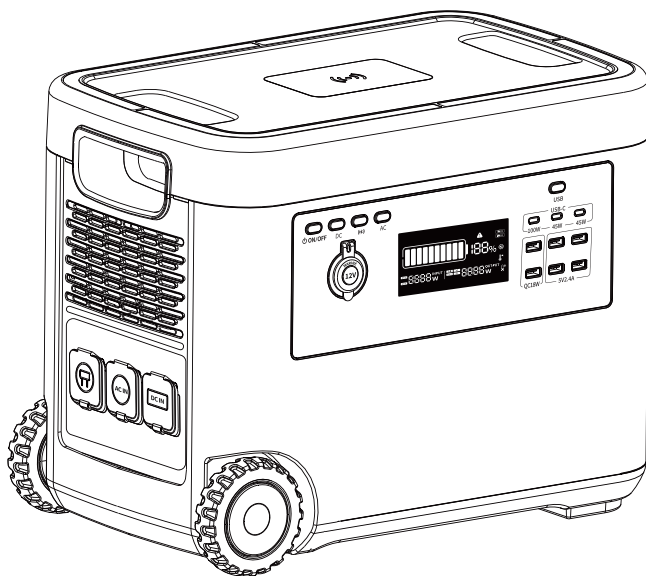


PROTABLE POWER STATION



製品名称: AC/DCポータブル電源
型式: PGJ2200PRO

ユーザーマニュアル

目次

1. 製品仕様	1
2. 安全に関する注意事項	2
2.1 使用前に必ずお読みください	2
2.2 バッテリーの廃棄について	3
3. 各部の名称と動作について	4
3.1 各部の名称について	4
3.2 ディスプレイアイコンについて	5
3.3 本製品の使い方	5
3.4 ACからの充電について	8
3.5 ソーラーパネルからの充電について	8
3.6 車両からの充電について	9
3.7 EPS機能について	9
4. よくあるご質問	10
5. 付属品明細	11
6. 保管とメンテナンス	11
7. 免責事項	12

1.製品仕様

名称	AC/DCポータブル電源
形式	PGJ 2200PRO
電池タイプ	LiFe PO4
電池容量	2160Wh
認証規格	UN38.3 CE FCC ROHS MSDS PSE
重量	約25kg
本体サイズ	470.5 × 289 × 366mm
品質保証	2年

出力

AC 出力	100V純正弦波 (50Hz及び60Hz)
定格出力	2000W 最大出力4000W
USB-A(x4回線出力)	5V ≒ 2.4A,最大電力率12W(1回線あたり)
USB-A(x2回線出力)	5V ≒ 3A,9V ≒ 2A,12V ≒ 1.5A,最大電力率18W(1回線あたり)
USB-C(x2回線出力)	5V ≒ 3A,9V ≒ 3A,12V ≒ 3A,15V ≒ 3A,20V ≒ 2.25A, 最大電力率45W(1回線あたり)
USB-C(x1回線出力)	5V ≒ 3A,9V ≒ 3A,12V ≒ 3A,15V ≒ 3A,20V ≒ 5A,最大電力率100W
車両充電出力	12V ≒ 8.3A,最大電力率100W
ワイヤレス充電	15W

入力

AC 入力電力	急速充電最大電力1500W
AC 入力電圧	100V-120V MAX, (50Hz及び60Hz)
ソーラー充電入力	11V-50V 12A MAX,最大400W
車両充電入力	12V/24Vをサポート、デフォルト入力電流12A

バッテリー

ライフサイクル	2000回サイクル後蓄電容量は80%+
保護タイプ	高温保護、低温保護、過放電保護、過充電保護、過負荷保護、 短絡保護、過電流保護

動作環境

温度	20℃～30℃
放電温度	-10℃～40℃
充電温度	0℃～40℃
ストレージ環境温度	-10℃～40℃(20℃～30℃最適)
充電時間	400Wソーラーパネルで約6時間(充電時間は太陽光の強さで 時間差が発生します)、コンセントから約1.5時間、車両充電から 約17時間かかります。

他の機能

非常時電力供給装置(EPS)搭載	20mS (パススルー機能付き)
周波数(50Hz/60Hz)切替スイッチ付	

2.安全に関する注意事項

21 使用前に必ずお読みください

- 1.本製品を火などの熱源に近づけることは絶対におやめください。
 - 2.本製品はいかなる液体にも触れさせてはいけません。本製品を水に浸したり濡らしたりしないでください。雨や湿った環境では絶対に使用しないでください。
 - 3.強い静電気または強い磁気環境での使用は絶対におやめください。
 - 4.分解や改造は絶対にしないでください。火災や感電の原因となり危険です。
 - 5.針金やその他の金属物を使用して製品をショートさせないでください。
 - 6.修理が必要な場合は、必ず販売代理店にお問い合わせください。
 - 7.本製品を使用する場合は、本ユーザーズマニュアルの使用環境温度に従ってください。温度が高すぎると、バッテリーが発火する可能性があります。また温度が低すぎると、製品の性能が著しく低下し、通常の使用要件を満たすことができません。
 - 8.本製品に他の重量物を積み重ねることは絶対におやめください。
 - 9.使用中に強制的にファンを塞いだり、ほこりの多い場所に放置しないでください。
 - 10.衝撃、落下等、激しい振動は避けてください。大きな外的衝撃が発生した場合は、直ちに電源を切って使用を中止してください。本製品を輸送する場合は、振動や衝撃が無いように固定してください。
 - 11.使用中に水に浸った場合、製品が完全に乾くまで安全な広い場所に置いてください。乾燥後、製品は再使用せず、本書「2.2 バッテリーの廃棄」に記載した方法に従って適切に処理してください。
- 万が一火災が発生した場合は、水または水霧、砂、消火カーペット、炭酸ガス消火器の順で消火してください。
- 12.本製品の出入口に汚れがある場合は、乾いた布で拭き取ってください。
 - 13.本製品は転倒による破損を防止するため、よく注意して設置してください。

安全上のご注意

- 分解や改造は絶対にしないでください。

内部には高電圧部分があるため、火災や感電の原因となります。



分解禁止

- 通風口などから金属類や燃えやすい物を内部に差し込んだりしないでください。

- 金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

- 本製品の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類（安全ピンやヘアピンなど）を置かないでください。



水場での使用禁止

- 水がかかるような場所では絶対使用しないでください。

- 雷が鳴り出したら、電源プラグに触れないでください。
感電の原因になります。



接触禁止

バッテリーの廃棄について

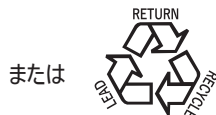


警 告

- 本製品はリチウムイオン電池を使用しておりますので、熱源から離し直射日光を避け、清潔に保ってください。また電源として使用寿命がきた場合には再び使用せず、処理方法を販売店にお問い合わせください。



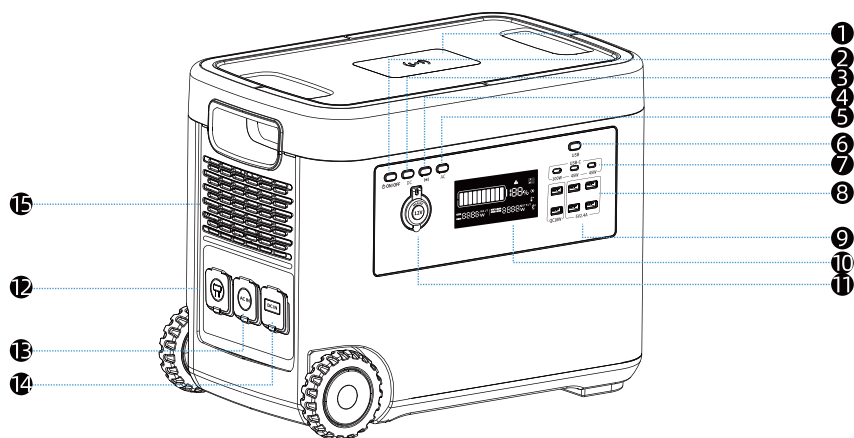
Pb



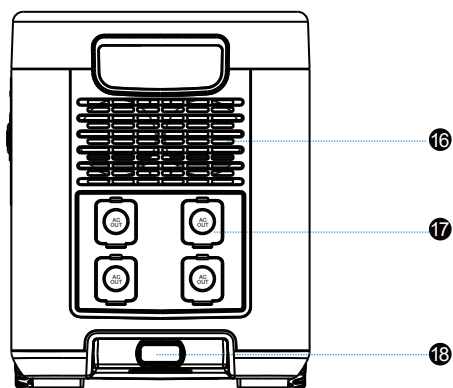
- 上記のマークは小型制御弁式鉛蓄電池のリサイクルマークです。本製品にはリチウムイオン電池が内蔵されていますので、鉛電池のリサイクルとしても、一般資源ゴミとしても、廃棄することはできません。
- 本製品を廃棄する場合は、販売店にお問い合わせください。

3. 各部の名称と動作について

3.1 各部の名称について

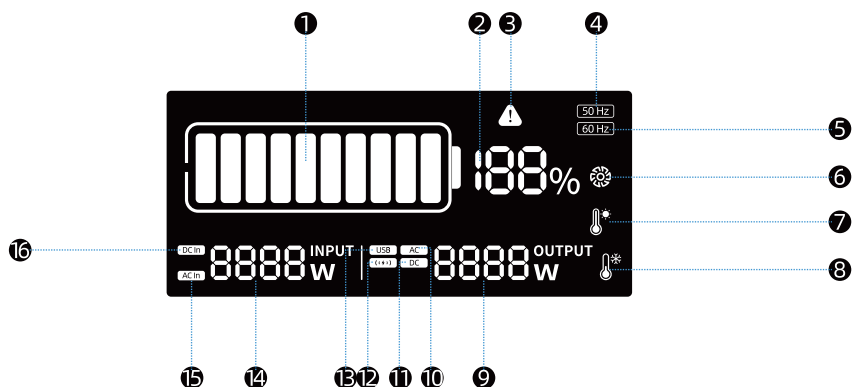


- | | | |
|-----------------|------------------|------------------|
| ① ワイヤレス充電出力ポート | ⑥ USB出力スイッチ | ⑪ 車両充電12V出力ポート |
| ② 主電源スイッチ | ⑦ USB-C出力ポート | ⑫ AC入力過負荷プロテクタ |
| ③ DC出力スイッチ | ⑧ USB-A出力ポート | ⑬ AC充電入力ポート |
| ④ ワイヤレス充電出力スイッチ | ⑨ 急速充電USB-A出力ポート | ⑭ ソーラー/車両充電入力ポート |
| ⑤ AC出力スイッチ | ⑩ 液晶ディスプレイ | ⑮ 空冷システム吸気口 |



- | |
|-------------|
| ⑬ 空冷システム吸気口 |
| ⑭ AC出力ソケット |
| ⑮ タイロッドハンドル |

3.2 ディスプレイアイコンについて

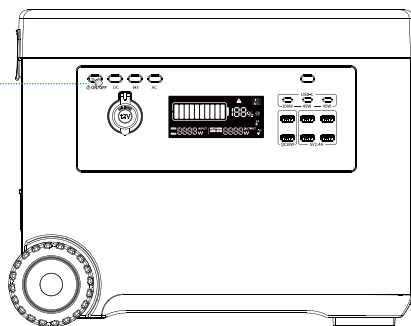


- | | | |
|--------------|----------|---------------|
| ① 電力量表示 | ⑦ 高温保護表示 | ⑫ ワイヤレス充電出力ON |
| ② 電力量パーセント | ⑧ 低温保護表示 | ⑬ USB出力ON |
| ③ 過負荷/短絡保護表示 | ⑨ 出力電力表示 | ⑭ 入力電力表示 |
| ④ AC出力50Hz | ⑩ AC出力ON | ⑮ AC充電表示 |
| ⑤ AC出力60Hz | ⑪ DC出力ON | ⑯ ソーラー充電表示 |
| ⑥ 空冷システム表示 | | |

3.3 本製品の使い方

電源のオン、オフ及び液晶ディスプレイの点灯

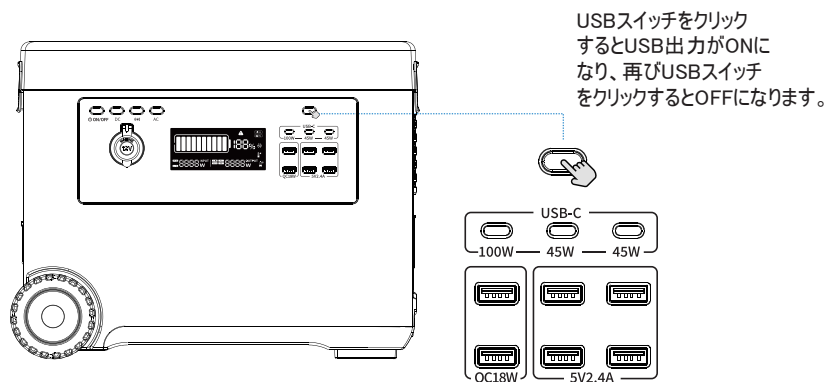

 短押し1秒で電源オン
 短押し1秒で電源オフ



- 1.ON/OFFキーを1秒短く押すと本製品の電源投入表示画面がオープンし、ON/OFFキーを1秒短く押すとシャットダウンします。
- 2.すべての出力がOFFの場合には、1分以内に何の操作もなく自動的にシャットダウンします。

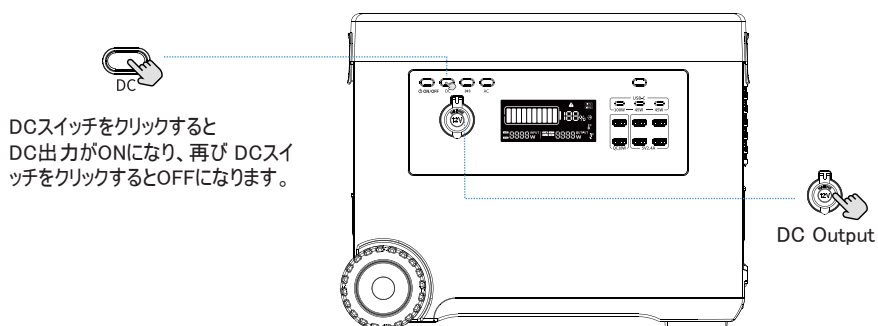
本製品を電源として使用する場合

USBからの出力



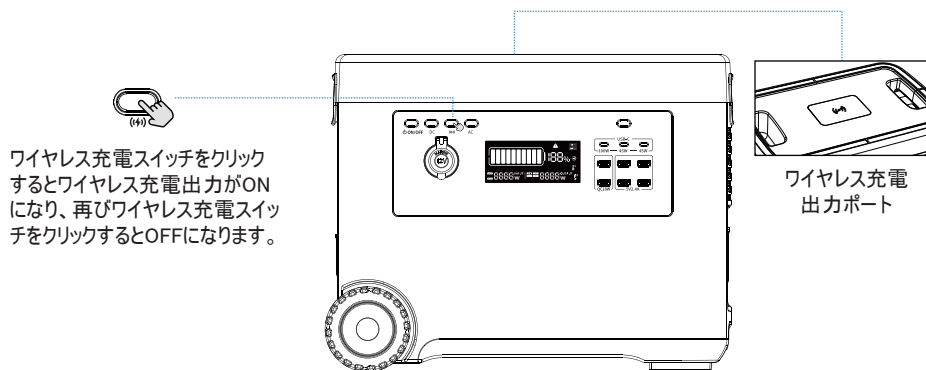
- 1.主電源がONの状態でUSBスイッチをクリックすると、USBポートの出力がONになります。再びUSBスイッチをクリックするとUSB出力がOFFになります。
- 2.USB出力がONの状態でUSB出力ポートに負荷がない場合は、8時間後にUSB出力が自動的にOFFになりシャットダウンします。

DC12Vからの出力



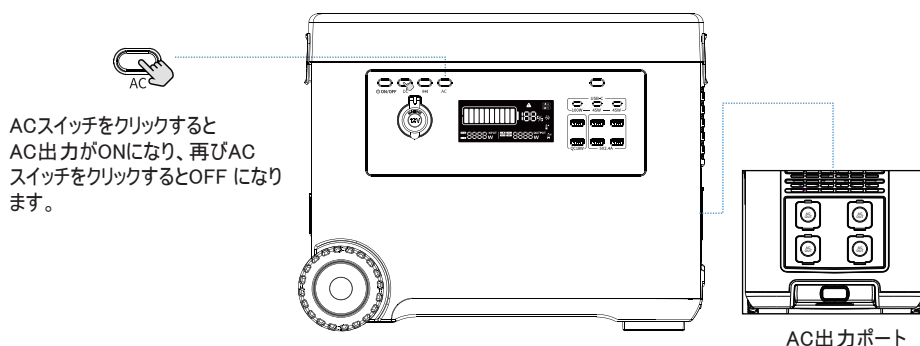
- 1.主電源がONの状態でDCスイッチをクリックすると、DCポートの出力がONになります。再びDCスイッチをクリックするとDC出力がOFFになります。
- 2.DC出力がONの状態でDC出力ポートに負荷がない場合は、8時間後にDC出力が自動的にOFFになりシャットダウンします。

ワイヤレス充電機能による出力



1. 主電源がONの状態ではワイヤレス充電スイッチをクリックすると、ワイヤレス充電ポートの出力がONになります。再びワイヤレス充電スイッチをクリックするとワイヤレス充電出力がOFFになります。
2. ワイヤレス充電出力がONの状態ではワイヤレス充電出力ポートに負荷がない場合は、8時間後にワイヤレス充電出力が自動的にOFFになりシャットダウンします。

AC(交流)からの出力



1. 主電源がONの状態ではACスイッチをクリックすると、ACポートの出力がONになります。再びACスイッチをクリックするとAC出力がOFFになります。
2. AC出力がONの状態ではAC出力ポートに負荷がない場合は、8時間後にAC出力が自動的にOFFになりシャットダウンします。
3. AC出力ポートを使用する前に、負荷動作電力がポート出力電力未満であることを確認してください。
4. AC出力を使用しない場合は、インバータの消費電力によるバッテリー電力ロスが発生しないように、直ちにOFFにしてください。
5. 周波数を変更する場合は、ACがONの状態ではACスイッチを3秒間長押ししてください。周波数が50Hzまたは60Hzに切り替わります。

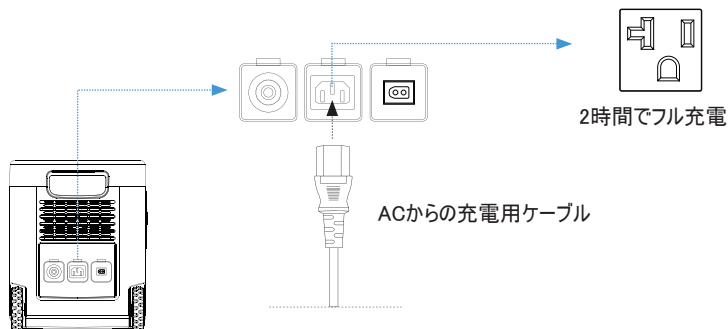
本製品を充電する場合

3.4 ACからの充電について

ACから充電する場合は、付属の充電ケーブルを使用してください。プラグを15Aの電力会社コンセント(壁電源)に直接接続してください。その他の非公式電源コードを使用した場合や仕様に従わない操作による損傷については一切責任を負いません。

急速充電システムはAC充電用に特別に設計されています。【ACからの充電用ケーブル】を主電源に接続して本製品を充電してください。

AC入力電流が15Aを超え続けた場合は、保護機能が自動的に作動し充電が遮断されます。本製品に異常がないことを確認後、充電過負荷保護機能スイッチを押して充電を再開してください。

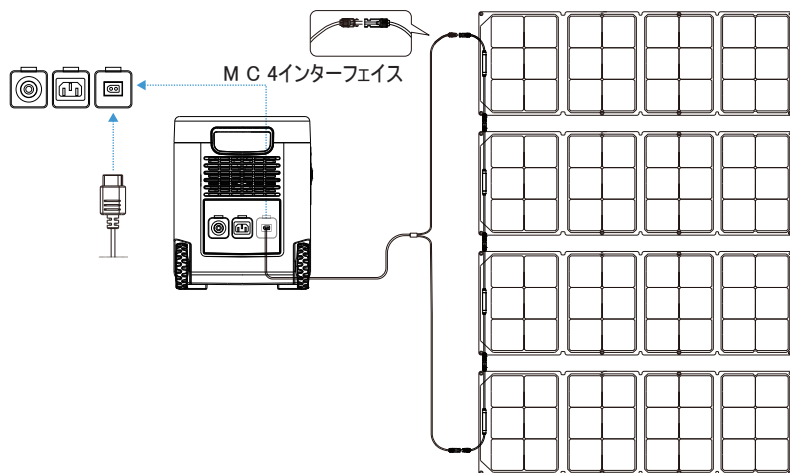


3.5 ソーラーパネルからの充電について

単一のソーラーパネルを接続する場合は、ソーラーパネルの説明書を参照してください。ここでは4枚のソーラーパネルの直列接続を示しています。入力が高50Vを超えると過負荷保護が動きます。電圧が高すぎると破損する恐れがありますのでご注意ください。太陽光を使用して本製品を充電する場合はソーラーパネルの出力電圧仕様が本製品の仕様範囲内である事をユーザーマニュアルに従って確認してください(本製品に損傷を与えないため)。その他の仕様に従わない操作による破損については一切責任を負いません。

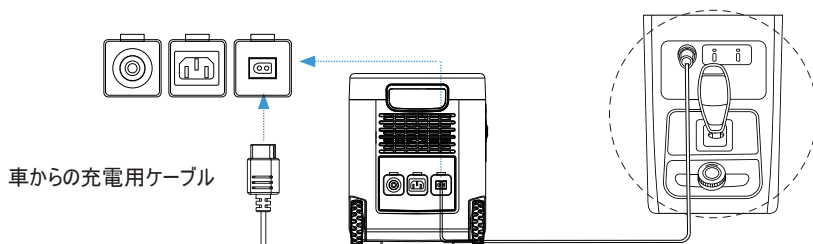
直列充電方式(推奨方式)

図のように4枚のソーラーパネルを直列に接続して付属の【ソーラーパネルからの充電用ケーブル】で本体とソーラーパネルを接続すると、本製品を充電することができます。その際、ソーラーパネル側はMC4コネクタ、本体側はアンダーソンコネクタで接続してください。



3.6 車両からの充電について

本製品は自動車の シガーライターソケットを使用して充電することができます。エンジンを始動させて本製品を充電してください。また、シガーライターソケットと【車からの充電用ケーブル】がしっかり接続するようにしてください。指示に従わないことによる損害については当社は責任を負いません。

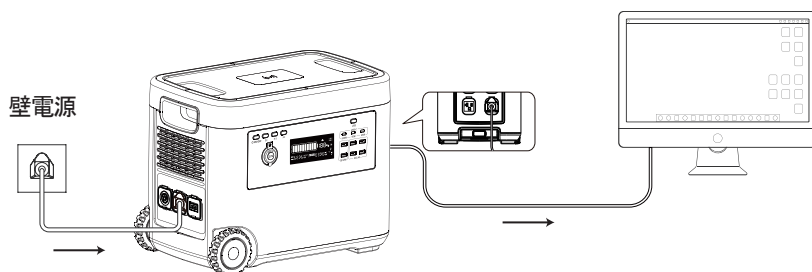


3.7 EPS機能について

本製品はEPS(非常時電力供給)機能を搭載しております。本製品の交流入力ポートを【ACからの充電用ケーブル】で接続すると、本製品のAC出力ポートを使用して電気機器を作動することが可能です。(この場合、AC電力はバッテリーではなく電力会社の壁電源から供給されます)。

停電が発生した場合は、20ms以内に自動的に本製品のバッテリー供給モードに切り替わります。ただし、この機能は非専門レベルのUPS機能で、0ms切替には対応しておりませんので、データサーバーやワークステーションなどの無停電電源を必要とする機器には接続しないでください。また、何度もテストして互換性を確認してからご使用ください。

なお、本製品の過負荷保護を招かないように、複数台の機器を同時に使用するのではなく1台の設備だけを使用することをお勧めします。指示通りに操作しなかった事による 機器の不動作やデータ損失については、当社は責任を負いません。



4. よくあるご質問

1. 本製品はどのような種類のバッテリーを使用していますか？

本製品は高品質のリン酸鉄リチウム電池を使用しています。

2. 本製品のAC出力を教えてください。

本製品のAC出力ポートは、ほとんどの家庭用機器に電力を供給する定格出力電力量と最高電力量を備えています。使用前に機器の電力量を確認し、全負荷機器の電力量合計が定格電力量より低くなるようにすることをお勧めします。

3. 本製品の電力量供給がどれくらい可能なかを知ることができますか？

本製品の液晶ディスプレイには残量が表示されますので、一般的に電力量が安定している機器については、その時点で見積もることができます。

4. 本製品が充電されているかどうかはどのように判断できますか？

充電時に液晶ディスプレイにバッテリー残量が表示され、電力量インジケータリングが循環回転しますので、これにより本製品が充電中であることが判断できます。

5. 本製品の清掃方法は？

乾燥した柔らかく清潔な布、またはティッシュで清掃してください。

6. 本製品の保管方法は？

保管の際は、まず本製品の電源をOFFにし、乾燥した換気の良い室温環境にて保管してください。また本製品を水源の近くに置かないでください。長期保存する場合は90日ごとに残存容量を30%まで放電し、90%まで充電してください。

7. 本製品を飛行機に持ち込むことはできますか？

持ち込むことはできません。

8. 作動中にどうして音がするのですか？

本製品は空冷放熱システムを採用しており、内蔵ファンで放熱をしていますので、使用時に若干の騒音が発生するのは正常な状態です。

9. 本製品の充放電中に若干の発熱があるのは正常ですか？

本製品の充放電中に若干の発熱があるのは正常な現象であり、安心して使用することができます。


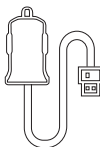
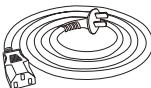
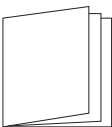

10. 本製品を操作または使用中に液晶ディスプレイに三角記号が点滅し、警報音が出た場合はどう処理すれば良いですか？

高温保護、低温保護、過放電保護、過充電保護、過負荷保護、短絡保護、過電流保護の際にブザー警報が発生して三角記号が点滅します。本製品の使用中に警告表示と警報音が発生した場合は原因を調べてください。原因が除去されれば正常に動作することができます。本製品の使用中にアラームメッセージが表示され、機器を再起動してもアラームアイコンが消えない場合は、直ちに使用を中止してください（充電や放電を試みないでください）。上記の手順を行っても問題が解決されない場合は、サービスセンターにご連絡ください。

11. 本製品の使用時に内部温度が高くなりすぎて液晶ディスプレイに三角記号が点滅して警報音が出た場合は、どう処理すれば良いですか？

本製品の吸排気口が完全に開いている状態である事を確認し、もしつまりなどの原因があれば取り除いてください。本製品の温度が下がれば自動的に作動が再開されます。

5. 付属品明細

				
ソーラーパネルからの 充電用ケーブル	車からの充電用 ケーブル	ACからの充電用 ケーブル	ユーザーマニュアル 及び保証カード	PGJ2200PRO本体

6. 保管とメンテナンス

1. 本製品は水源、熱源、その他の金属物から離し、20℃から30℃の環境で使用または保管することをお勧めします。
2. 長期保存する場合は90日ごとに残存容量を30%まで放電し、90%まで充電してください。
3. 安全のため45℃以上または、-10℃以下の環境で長期間保管しないでください。
4. バッテリー寿命を延ばすため、20℃から30℃の環境での使用をお勧めします。
5. 本製品を使用し、10%以下の電力量となっている場合は60%まで充電して保管してください。電力が著しく不足している状態で長時間放置すると、バッテリーコアに回復不能な損傷が発生し耐用年数が短くなります。
6. 本製品の遊休時間が長すぎる場合、電力量が非常に不足するため、本製品はディープフリーズモードに入ります。そのため再使用する前に充電しなければ使用を再開することはできません。

警告!

フル放電後はすぐに充電しないでください。バッテリー寿命を維持し、安全に使用するために1時間冷却してから充電してください！

フル放電直後、すぐに充電すると機器に過温表示が出ますがこれは正常な現象です。1時間後に再度充電してください。

7. 免責事項

- ・ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地異、公害や異常電圧、その他外部要因による故障及び損傷によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本書に記載の注意事項を守らないことによって生じた事故や損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本製品の使用や、他の接続機器との使用、または使用不能から生じる損害(事業中断、逸失利益など)に関して、当社は一切の責任を負いません。



製造元

OVERVIEW
株式会社オーバービュー

〒541-0058 大阪府大阪市中央区
南久宝寺町3-4-14三興ビル7F

T E L : 06-6224-0366 FAX : 050-3737-6505
W e b : powergatejapan.com

